



左:移住・定住コーディネーターの村上久美子さん 中央上:森山夫妻「中之条ガーデンズ」 中央下:須永夫妻「パブリック・ランゴリーノ」 右:フラー夫妻「ザ・ブルー・リボン」

移住で新たな人の流れ、賑わいを創出 中之条町商工会

人口減少に歯止めをかけるべく定住促進に力を入れている中之条町。町内で起業した移住者を、商工会では空き店舗の改修や設備導入に対する補助金申請、お店のメニュー表やHPのリニューアルなど、ソフトとハードの両面から応援しています。移住で新たな人の流れ、賑わいを創出している、町の頑張る商工会員の皆さんを紹介します。

定住促進対策の中心として活躍している、移住・定住コーディネーターの村上久美子さん。村上さんは不動産業を営む傍ら、空き店舗の調査を行い、移住を検討している人たちに利活用を促しています。自らも町内外の人たちが集う交流拠点として古民家を買取り改修し、『複合施設かたや』をオープン。1階は飲食店『おてのくぼ』、2階はシェアハウスで、国際現代芸術祭『中之条ビエンナーレ』期間中はここへ参加アーティストが滞在します。

アメリカから移住したフラー夫妻は、中之条町ふるさと交流センター『つむじ』内にカリフォルニアピザの食べられるお店『ザ・ブルー・リボン』を開業。館林市から移住した須永夫妻は、四万温泉初のイタリアンレストラン『パブリック・ランゴリーノ』をオープン。本格イタリアンとワインのお店として評判になっています。

今春グランドオープンし、年2回春と秋に行われるローズガーデンフェアが大人気の『中之条ガーデンズ』でガーデナーとして働く森山夫妻は、「知らない土地に来て不安だった」と話しながらも、「村上さんには移住のお手伝いをしてもらい、商工会の方には、税務相談や補助金申請などを支援してもらえるおかげで、自分の仕事に専念できます」と溢れる笑顔で話してくれました。商工会はこれからも頑張る移住者を応援し、会員支援を強化していきます。

CONTENTS

移住で新たな人の流れ、賑わいを創出 中之条町商工会	…1	持続化通信 ～高崎市群馬商工会と藤岡市鬼石商工会～	…5
商工会レポート ～商工会長研修会の開催報告～	…2	商工会トピックス ～創業スクール開校と 安中市商工会のセミナー開催～	…6
青年部関東大会参加報告、 県青連会長と県女性連会長のインタビュー	…3	注目! ～公正な採用選考のお願いと 最低賃金のお知らせ～	…7
ご存じですか? ～ストップコロナ!と持続化補助金のご案内～	…4	広域支援センター通信	…8



「商工会長研修会」を開催 ～ 商工会改革“ぐんま商工会2025”の目標達成に向けて～

本会では、10月8日(金)、商工連会館において県内43商工会長を対象とした「商工会長研修会」を開催しました。これは、今年度からスタートした商工会改革“ぐんま商工会2025”の重点目標である、会員増強、巡回相談、未加入企業巡回、経営計画策定、共済推進の目標達成に役立てて頂くとするものです。

石川修司県連会長は「緊急事態宣言が明け、3月の臨時総会以後、半年ぶりに商工会長全員にお集まり頂くことができた。本日の研修会は、県内商工会の優良事例、全国の先進事例をご紹介頂く。是非参考として頂きたい」と挨拶を行いました。

県内の事例発表は、「商工会改革2020」の5年間で、会員増強、経営計画策定、共済推進の各部門で、最も優秀な実績を挙げた3人の商工会長より行われました。発表は、いずれも県内トップの実績を誇るだけあり、工夫を凝らした取組で商工会の熱意が伝わるものでした。また、全国商工会連合会からは、会員増強の参考となる特徴的な取組をご紹介頂き、多くの気づきやヒントを得ることができました。商工会改革「ぐんま商工会2025」の目標達成に向け、役職員の協力体制の重要性を再認識した研修となりました。



熱心に聞き入る商工会長

発表者と説明概要



『会員増強の取組』 前橋東部商工会 会長 石川 修司 氏

会員増強策キャンペーンとして、初年度会費無料化、商品券贈呈、紹介料進呈を実施している。特に効果があった取組は、①一人親方労災保険をきっかけとした勧誘、②未加入企業の訪問徹底(651件/9月末)、③経営計画実行補助金の申請支援、④疎遠となっていた会員企業への御用聞き訪問。これらの取組が相乗効果を生み、役員の紹介以外に、一般会員からの口コミ紹介(29件)もあり、会員数の増強に繋がった。



『経営計画策定等の取組』 みなかみ町商工会 会長 入内島 一崇 氏

小規模事業者が、経営計画策定から実現までを行うのは困難を伴う。その支援を実施することこそ商工会の使命である。持続化補助金では、まず全会員にチラシを配布し、セミナーを開催、本人が作成した計画書をもとに、申請書の作成支援を行っている。ものづくり補助金や事業再構築補助金にも積極的に取り組んでいる。今後も会員ニーズに応えるため、丁寧な説明、思いやりの関係で、商工会の役割を果たしていきたい。



『会員福祉共済の取組』 嬭恋村商工会 会長 渡辺 栄志 氏 経営指導員 磯野 宏和 氏

地域経済振興事業や会員アンケート調査を踏まえた村への予算要望で、商工会の存在感を高め、親近感を醸成し、商工会への信頼感を厚くしている。福祉共済への理解もこうした信頼の現れ。福祉共済は、自信を持って提案できる極めて優れた商品。加入会員の大きなメリットである。経営支援の一つと認識して、職員全員がこれをよく理解し、ノルマでなく「会員のための」推進をしている。



『全国の会員増強の事例』 全国商工会連合会 総務企画部長 佐々木 淳氏

茨城県牛久市商工会では、「組織率の低下は役員の責任、職員と共に会員増強に取り組む」と会員増強特別委員会を設置。委員会では5カ月間商工会の在り方について勉強会を開催した上でローラー作戦を実施した。

広島県高陽町商工会では、役職員毎に目標数を定め、2カ月の強化月間内の達成を目標とした。未加入リストの作成、金融機関への協力依頼、チラシの新聞折込と併せてローラー作戦を実施した。

関東ブロック青年部静岡大会に参加 — 藪之本佳奈子さん(板倉町商工会)が優秀賞を受賞 —

関東ブロック商工会青年部連絡協議会令和3年度静岡大会が、9月15日(水)に静岡県静岡市「ホテルグランヒルズ静岡」にて開催されました。大会では、関東11都県の商工会青年部の代表者各1名が、地域振興や自社経営等の活動事例を組み入れた主張発表を行いました。今回は緊急事態宣言期間のため、録画による方式で発表となりました。

群馬県代表で参加した板倉町商工会青年部の藪之本佳奈子さんは「青パパイヤで地域振興」と題し、青パパイヤの生産を通して、板倉町の知名度を上げ、地域を盛り上げる活動について発表し、見事に“優秀賞”を受賞しました。

受賞について藪之本さんは「支えてくださった皆さんのおかげで受賞できました。大変ありがとうございました」と喜びを語っていました。



INTERVIEW

県青連会長インタビュー

さいとう ひろあき
齊藤 裕明様



Q 会長に就任し、半年が経ちましたが感想をお願いします

A 新型コロナウイルス感染症により、不要不急の外出自粛が叫ばれていたこの半年間、そして現在も数多くの青年部員が悩み苦しんでいます。

青年部活動も同様、各事業の中止や延期を余儀なくされました。

しかし、今何がやれるか考え、諦める事なく出来る方法を探し、WEBやYoutubeを活用しこの時代を乗り越えていきます。そして、初心に帰り「災害への備え」「地域の財産の再確認」「SNS、GWSの円滑利用」に力を入れていきたいと考えています。

Q 所属商工会では、どのような活動を行っていますか

A 千代田町商工会青年部では、主に、桜まつり・川せがき・産業祭等の町のイベントに積極的に参加し地域貢献をしています。特に産業祭では、平成30年から子ども向けの職業体験を実施し、働くことの楽しさ、地域の仕事について学ぶ機会を提供しています。

Q 齊藤会長は農園を経営されていますが、商工会青年部へどのような経緯で加入されましたか

A 地域の先輩から声をかけて頂いたのがきっかけでした。

商工会に加入したことで、販売方法を学ぶことができました。

加入してから商工会や先輩などたくさんの地域の方々にお世話になり、ホームページ、パンフレット、看板などを整備し、販路開拓など多くの事を学ぶことができました。

Q 加入を検討されている若手経営者や後継者の皆様へ一言お願いします

A 現在では国・県の各種補助金制度があり、自分自身の資質向上、意識改革はもちろんですが、地域との繋がりを持つことで自社の経営を見つめ直すこともできます。異業種の仲間たちと切磋琢磨し経営者として成長できる場なので、是非ご加入ください。

県女性連会長インタビュー

いいの まさこ
飯野 晶子様



Q 会長に就任し、半年が経ちましたがご感想をお願いします

A 女性部の皆様のご協力を頂きながら少しずつ前進して、楽しい会を作っていきたいと思えます。

各地域の魅力をどんどん発信して女性部を盛り上げていきましょう!

Q 今後の県女性連の活動で考えていることはありますか

A 県女性連では、女性部員の資質向上に向けた研修会の開催や、各商工会女性部の情報の共有に向けた広報誌「えがお」の作成など行ってきました。

今までの事業を継承しながら、見直す事業はあるか協議し、商工会女性部の活性化に繋がる活動を検討していきます。

Q 飯野会長は旅館経営をされておりますが、コロナ禍でどのように対応されていますか

A コロナ禍で団体・グループ需要が激減し個人客へのシフトが急速に進みました。

当館は「上州牛すきやき」や「地酒」に特化した宿泊プランを展開しており、コロナ禍でも大変多くのお客様に喜ばれています。今後は個室食事処のリニューアルなどを行い、より居心地の良い宿づくりに努めてまいります。

Q 加入を検討されている女性経営者や経営者の配偶者の方へ一言お願いします

A 商工会女性部では地域の方々との交流をはじめ、地域振興の事業を実施しています。コロナ対策に追われる今だからこそ、地域活動を通して自社事業も盛り上げていきましょう。

「ストップコロナ!対策認定制度」更新認定のお知らせ

令和2年度中に「ストップコロナ!対策認定制度」の認定を受けた店舗で、引き続き認定を希望する場合は【更新手続】をして頂く必要があります。

更新申請のあった店舗に再度現地調査を行い、業界団体等が作成した感染症対策ガイドラインに基づき、感染症対策を継続して実施していることを確認します。

なお、更新手続に関する案内はすでに県から各店舗へ直接通知がされていると思われませんが、詳しくはそちらの通知書をご確認頂き、ご対応ください。

1.申請期間

令和3年8月20日(金)~12月10日(金)【必着】

※令和2年度の認定有効期限は令和3年12月31日までとなっておりますので、お早めに更新手続をお願いします。

2.申請書類

- ストップコロナ!対策認定更新申請書(※新規の申請書とは異なります)
 - 店舗の業種に対応した感染症対策ガイドライン
 - 店舗内の感染症対策実施状況を示した写真
 - 営業許可証(飲食店・社交飲食店のみ)
 - そのほか、店舗で実施している感染症対策がわかる資料(任意)
- ※県HPからダウンロードできるほか、ご加入の商工会の窓口でも配布しています。

3.申請書類提出先

ストップコロナ!対策認定制度事務局
(株式会社JTB群馬支店内)

【メール】

gunma-stopcovid19@jtb.com



【郵送先】

〒370-0045
群馬県高崎市東町9番地ツインシティ高崎4階
株式会社JTB群馬支店内
ストップコロナ!対策認定制度事務局

【申請手続についてのお問い合わせ】

電話:027-310-3062

≡ 小規模事業者持続化補助金のご案内 ≡

【一般型】概要

小規模事業者等の地道な販路開拓や業務効率化の取組を支援するものです。

補助率: 2/3

補助上限額: 50万円

公募受付締切日:

第7回受付締切 → 令和4年2月4日(金)

※一般型の申請は書面による申請とJグランツ(電子申請)のいずれかで申請可能です。

※申請書の作成にあたっては、地元の商工会がお手伝いしておりますので、積極的にご活用ください。詳しくはご加入の商工会までお問い合わせください。

【低感染リスク型ビジネス枠】概要

ポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等、感染防止と事業継続を両立させるための取組を支援するものです。

補助率: 3/4

補助上限額: 100万円

公募受付締切日:

第4回受付締切 → 令和3年11月10日(水)

第5回受付締切 → 令和4年1月12日(水)

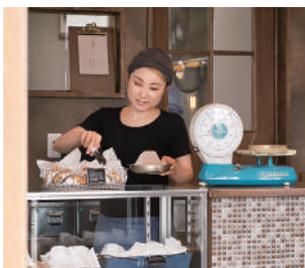
第6回受付締切 → 令和4年3月9日(水)

※低感染リスク型ビジネス枠の申請はJグランツ(電子申請)のみの受付となります。詳細は、Jグランツのホームページよりご覧ください。

おやつギフトのEC販売と新店舗での新テイクアウトメニュー展開



代表の金子さんと長野指導員



代表の金子さん



ホリデーボックス(詰め合わせ)



はかり売りのお菓子

はかりうりのおやつ Gram lump

代表 **金子 悠里**さん(高崎市群馬商工会)

はかりうりのおやつ Gram lump は平成25年11月に開業し、「ごきげんになるおやつの想造と販売」をモットーに焼菓子の製造・販売、自家製ドリンクの提供を行っています。地域の方々をはじめ、県外から来るお店のファンも多いです。

昨年、新型コロナウイルスの影響で例年のイベント出展がほぼ中止となり、今後を見据えた経営戦略を考える必要がありました。

その中で、持続化補助金(コロナ特別対応型)を活用し、ECサイトを構築し、おやつギフトの販売を行うことになりました。それに伴い、HPのリニューアルや、ギフト商品を周知するためのリーフレットも作成しました。また、移転後の新店舗で新たにテイクアウトメニューを提供するための設備導入を行いました。おやつギフトのEC販売を行ったことで、ギフトとして受け取った新規のお客さんからの問い合わせが入るようになりました。また、設備導入により、新たにテイクアウトメニューを提供することで、テイクアウト販売拡大と顧客満足度の向上につながっています。

事業者の声

コロナの影響を受ける中、新店舗への移転も決まっていたこともあり、何か手を打たなければと考えていました。そのような中、商工会に相談したところ、持続化補助金を提案して頂きました。

今回、補助金の活用で自社の商品・サービスの提供方法や、提案の仕方を改めて考える良い機会になり、経営の幅が広がったと感じています。今後も積極的に活用していきたいです。

新型コロナウイルスに立ち向かう民間救急事業者の受注拡大支援

介護タクシースマイル

代表取締役 **山口 高信**さん(藤岡市鬼石商工会)

代表の山口さんは、介護が必要な人の助けになりたいとの思いから、平成26年8月に61歳で介護タクシーを起業しました。現在のコロナ禍においても、民間救急の使命感を持ち24時間緊急時の搬送を行っています。

新型コロナウイルスの影響により、月の売上が以前の5~6割程度に落ち込んでしまい、そこで今回、持続化補助金によりオンライン予約システムを組み込んだ自社HPを制作し、これまで発生していた予約重複を無くし受注管理を効率化しました。さらに、女性スタッフでも扱えるストレッチャー兼用の軽量リクライニング車椅子を導入し、少人数での対応能力を高め受注拡大を図りました。これにより、コロナの影響を受けながらも11カ月ぶりに売上が前年同月比プラスに転じました。

コロナ禍でタクシー乗車を断られる人たちがいる中で、どんなお客様も病院へ搬送する山口さんの情熱が、お客様からの信頼を得て事業の発展につながっています。



代表取締役山口さんと横尾指導員



軽量リクライニング車椅子



オンライン予約

事業者の声

8年前に商工会へ入会し、商工会主催の講習会で事業のイロハを勉強しました。その中で感じたことは、事業計画を「立案」「実施」「確認」するサイクルでの「現状把握」「分析」「修正」の大切さです。指導員の方の支えを頂きながら、今後も事業計画を推進します。

「ぐんま創業スクール2021」開催 ～本当に役立つノウハウをごっそり伝授!～



グループワークをする受講者



綿貫先生の講義に聞き入る皆さん

本会では、「成功する創業」「儲かる創業」をモットーに、創業する皆様を応援する『ぐんま創業スクール』を開校(10月3日～31日の毎週日曜日、計5日間)しました。

スクールでは、マーケティングの基本から、集客やリピート率向上策といった売れる仕組み作りまでの実践的なノウハウを学んで頂きました。参加者は1年以内での創業を控えた男女計18名で、今回は女性が過半数を占めました。講師で経営コンサルタントの綿貫有二先生は、熱い指導が評判で、事例を交えたわかりやすい講義に、受講生の皆さんは熱心に聞き入っていました。受講を終えた参加者からは、「自分では気づかないことを分かりやすく説明してもらえた」「すぐに創業準備に活かせる話ばかりで大変役立った」「共感し合える創業仲間ができた」と感謝の言葉を頂きました。

11月14日からはみどり会場(みどり市商工会)にて同じ内容で創業スクールを開校します。

「スマホ写真で売上UP!」ECサイト活用セミナー開催 安中市商工会

販売促進ツールとして拡大している「ECサイト(インターネット上での取引場所)」をもっと活用して欲しい! 持続化補助金を使い、実際にECサイトを立ち上げてみたものの「思ったほど売上が伸びない…」 「自分で撮った写真がイマイチで…」などの会員事業者からの声を踏まえ、安中市商工会では『ECサイト活用セミナー』を開催しました。

「ECサイト上での具体的なマーケティング方法」及び「スマホのカメラを使った目を引く商品写真の撮り方」の二部構成で、それぞれのテーマごとに専門家に登壇して頂き、すぐにでも実践可能な内容を受講者に伝えるとともに、セミナー終了後は、個別相談会も実施しました。

ECサイトを所有している受講者は、「これから何をすべきか明確になり、学んだことをサイトに活用し、売上向上を目指す」と話していました。当日、セミナーに参加できなかった会員事業者も受講できるように今回のセミナーを撮影した動画も配信する予定です。



加工前: 立体感が乏しい

加工後: 立体感が出て
細部が鮮明に

プロカメラマンによる講義

誰でも簡単にできるスマホカメラを使った、消費者の目を引く商品写真の撮り方について説明。実際に、スマホカメラで写真編集の作業も各受講者が行いました。



オンラインではなく、「対面式」で開催

感染症予防対策を入念に行い、席間隔も確保して開催しました。各受講者は真剣な眼差しで、ECサイトの活用方法について受講していました。

採用面接での質問は適切ですか？

公正な採用選考を行うポイント!!

① 応募者に広く門戸を開く

特定の国や地域の出身者、難病のある人、LGBT等の性的マイノリティなどの特定の人を除外せず、求人条件に合致する全ての人が応募できるようにしましょう。

② 本人のもつ適性・能力に基づいた採用基準とする

応募してきた人が「求人職種の職務を遂行するにあたり、必要となる適性や能力をもっているか」ということに基づいた基準による採用選考を行きましょう。

具体的に気をつけることは？

本人に責任のない事項の質問

- 本籍・出生地
- 家族
- 住宅状況
- 生活環境・家庭環境

※ここに記載したものに限らず、差別につながる事項に気をつけてください。

本来自由であるべき事項の質問 (思想・信条にかかわること)

- 宗教
- 支持政党
- 人生観・生活信条
- 尊敬する人物
- 思想
- 労働組合(加入状況や活動歴など)、学生運動などの社会運動
- 購読新聞・雑誌・愛読書

不適切な選考方法

- 身元調査の実施
- 本人の適性・能力に関係ない事項を含んだ応募書類(社用紙)の使用
- 合理的・客観的に必要性が認められない健康診断の実施

詳しくは公正採用選考特設サイトまで



みんなチェック!最低賃金。

群馬県最低賃金が改正されました

群馬県最低賃金
時間額 **865円**
令和3年10月2日より改正

詳しくは、群馬労働局労働基準部賃金室(電話:027-896-4737)又は群馬県内の労働基準監督署へお問い合わせください。

群馬労働局URL: <https://jsite.mhlw.go.jp/gunma-roudoukyoku/>



中小企業・小規模事業者の方の賃金引上げ等を支援する助成金もご活用ください。

問い合わせ先

業務改善助成金 ▶ 雇用環境・均等室 電話:027-896-4739
雇用調整助成金 ▶ 職業安定部対策課 電話:027-210-5008



中小企業・小規模事業者が抱える多様化・複雑化する経営課題解決のため、広域支援センターでは専門人材を配置し、会員事業者様が抱える課題解決のお手伝いをさせて頂いております。今回は嘱託専門指導員による販売促進支援と小規模事業者持続化補助金事業プラン作成支援について紹介いたします。

金星食品有限会社
太田市新田商工会

田村 元臣 (嘱託専門指導員)

イベントで連日売り切れ!商品の魅せ方ひとつで売上は大きく変わる

「群馬県は餃子大国」という事実をご存知ですか? 実は、平成30年「餃子の購入頻度」で「全国第1位」になったのは前橋市なんです。そんな餃子大国群馬を紹介した「あるTV番組」に金星食品は取り上げられました。結果、インターネットからの注文が殺到し、一時は販売中止になったほど。しかし、オフラインの知名度は十分ではなく、イベント等では苦戦していました。

その課題を解決すべく太田市新田商工会に相談。販売促進を専門とする私が派遣されました。ヒアリング~各種分析を経て制作したのは、誘客用の「ロールアップバナー」。コンセプト設計からデザインまで、デザイナーと二人三脚で制作しました(予算は「伴走型小規模事業者支援推進事業」を利用)。さっそく、このロールアップバナーを使ってイベントに出展したところ「連日売り切れ」の結果に。イベント以外でも店頭に掲示していますが、高いPR効果があるとのこと。

どのような良い商品であっても、その魅力(価値)がお客さんに伝わらなければ買って頂けません。モノがあふれている現代だからこそ「商品3割・売り方7割」の考えが大切です。

なお、金星食品さんは、餃子も最高ですが「特製ラーメン」も超人気です。ぜひ、ご賞味ください!



店頭のロールアップバナー

前橋東部商工会会員事業者 |

小澤 徹郎 (嘱託専門指導員)

事業プランの見直し支援で、高い満足度・採択率を実現

前橋東部商工会にて、なかなか小規模事業者持続化補助金が採択されない事業者を中心に、申請書作成支援をさせて頂きました。事業者の事業プランを丁寧に掘り下げ、理想的な事業計画にブラッシュアップするお手伝いをさせて頂いた結果、私が担当させて頂いた15件中、12件が採択されました。採択された事業者は、2~4回目の挑戦で採択された方や、事業プランが全くできていない方がほとんどでした。

そこで、「どのような状態が事業者にとって理想なのか」を注意深くヒアリングし、事業プランを見直すところから始めました。そして、その事業によって、どのように販路を広げるのかをしっかりと作り込むことに注意しました。結果、申請書作成の段階で目の輝きが変わってくる事業者もいらっしゃいました。

補助金を活用して設備更新をお考えの方や、なかなか採択されない方は、まず本補助事業でどのようにサービスの質が向上するのか、販路開拓に繋がるのか検討してみましょう。その際には、ぜひ商工会にご相談ください。



事業者との打ち合わせ